

令和3年11月27日

保護者 様
地域の皆様

幸手市立権現堂川小学校
校長 川島 正晴

生命を尊重する教育の徹底について(お願い)

初冬の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃、本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、報道等で周知のとおり、愛知県で中学生が学校で同級生に刺されて亡くなるという痛ましい事件が起きました。

詳細についてはいまだ不明ですが、この事件を私たちも自分事として受け止め、本校では下記のとおり対応してまいります。保護者や地域の皆様にも、子どもたちへの見守りと声掛け、心の内の悩みなどへの相談など、地域ぐるみでの取組にご協力をお願いします。

記

- 1 登校から下校までの子どもたちの生活に「隙間」や「死角」がないか点検し、学校生活での見守りのために、複数の目で、校内を巡回し、声掛けや相談を繰り返しながら安心・安全な学校生活を守ります。
- 2 生命の尊さを実感できる道徳授業や学級活動の指導を行い、いじめやいじわるなど、自分がされて嫌なことは他の人にしない、しているのを見つけたら注意する、などの指導を繰り返しておこないます。
- 3 全職員が共通理解を図り、児童の内面を理解できるよう、一人一人の悩みや困りごとの早期発見・早期対応に努めます。
- 4 緊急時の初動体制を再確認し、的確かつ迅速な対応を組織的におこないます。
- 5 保護者との連絡・連携を密にして、子どもの健全育成に努めます。
- 6 学校だよりを月2回発行し、ホームページで学校の様子を伝えるなど地域への情報提供と連携に努めます。
- 7 学期末、年末年始の生活習慣の適正化を図られるよう指導していきます。
- 8 児童のことで何かありましたら学校にご相談ください。(48-0950 担当:教頭)